

「先生は夏が好きですか？」

平成30年7月4日

●フクロウさんからの質問

西田先生、こんにちは。暑い夏がやってきました。先生ご存知、京都の夏は本当に暑いです。夏が苦手な私にとって、これから暫く大変です。先生は夏が好きですか。夏の楽しみは何ですか。先生はじめ、政治家の方々が多忙を極める中、どのように夏を過ごされているのか関心があります。宜しくお願ひします。

●西田昌司の答え

私の地元は京都ですが、京都の夏は生きるのが嫌になるくらい暑く、私は夏は全く苦手です。

今週も月曜日に京都で街頭演説をしてから東京に向かいましたが、朝の6時くらいに起きて窓を開けるとその時間帯から既に暑くて閉口します。かつては京都に家を建てる際は屋根を高くして風通しを良くして夏を旨とすべしと言われていましたが、この頃はエアコンが普及しましたのでそのような家造りは過去のものとなりましたし、京都の夏は異常と言えるほど暑くなってきているという感じがします。

学生時代は夏に泳ぎに行ったりと結構楽しんでいましたが、今は夏が大嫌いですし、何よりも日に焼けるのが嫌なのです。私が街頭演説する際は日に焼けないように日焼け止めクリームを塗っていますが、30代から40代にかけてはそんなことには無頓着に街頭演説をしていました。そうすると、顔にシミができるわ腕は焼けるわで大変なことになったのです。皮膚科のお医者さんにかかったら日焼け止めクリームを処方され、今は手袋をしながらの街

頭演説ですが、（京都だけでなく東京においても）夏は紫外線がきつくて気温も高いとなると太陽の出ているうちは家の中にいて夜になってから外に出るという行動をするより他ないのでは、という気がしています。

他の政治家の方々についてはよく知りませんが、私は夏が大の苦手であります。そんな私が来年の夏に選挙を戦わなければならないのかと思うと今からうんざりしますが、その際はどうかご支援のほどよろしく願いいたします。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>